

あとがき

『臨床眼科』2025年5月号(79巻5号)をお届けいたします。本号も、前号に引き続き第78回日本臨床眼科学会(臨眼)の原著論文を中心に、たくさんの素晴らしい論文、総説を皆様に読んでいただけたと思います。第78回臨眼は、昨年(2024年)11月に開催されました(学会長:京都府立医科大学 外園千恵教授)。秋の美しい京都での開催で、古都らしいきめ細やかなおもてなしのもと、大変素晴らしい学会でした。

この学会では、近畿大の日下俊次教授による特別講演「小児網膜硝子体疾患の治療～学び、格闘、喜び～」が行われました。本号では、日下教授にこの講演内容について執筆いただいております。筆者(堀)は、若い頃、日下教授と同じ大学病院で勤務させていただいていました。当時、日下教授が未熟児網膜症に対する硝子体手術を本格的に始められた時期であり、ドクターヘリやドクターカーで全国からやってくる重症の未熟児網膜症の患児に対し、先生は(ご講演の演題名にもあるように)朝から晩まで手術室でずっと格闘しておられました。今回、お忙しいなか、本誌にご執筆いただきました日下俊次教授に心から感謝申し上げます。

好評の連載では、加瀬 論先生(奈良医大)に結膜乳頭腫(やり方・見方のコツを伝授! スキルアップ眼病理)について解説いただき、福岡詩麻先生(大宮はまだ眼科西口分院)に温罨法(今日から実践! ドライアイ A to Z)について解説いただきました。また、東京医大の坪田欣也先生にご執筆いただいたYAGレーザー後の脈絡膜皺襞(Clinical Challenge)も大変興味深い症例です。皆様、ぜひご一読ください。

5月になり、各医局の新入局者たちもそろそろ新しい職場に慣れてきた頃だと思います。若い医局の先生方に興味をもってこの『臨床眼科』を手にとっていただき、そして積極的に論文を書いて本誌に投稿してもらえよう、われわれ編集委員一同、これからも努力してまいります。引き続き本誌をどうぞよろしくお願いします。(堀 裕一)

編集顧問	増田寛次郎	大野重昭	玉井 信	三宅養三	西田輝夫	水流忠彦	根木 昭
	寺崎浩子	下村嘉一	井上幸次	鈴木康之	坂本泰二		
編集委員	稲谷 大	堀 裕一	西口康二	黒坂大次郎	蕪城俊克	中尾新太郎	

臨床眼科 (第79巻 第5号)

2025年5月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 3,190 円(本体 2,900 円+税 10%)

(2025 年年間購読料(増刊号を含む 13 冊, 税込, 送料弊社負担))
冊子版 47,740 円
電子版(個人) 44,154 円
電子版+冊子版(個人) 49,830 円

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売・PR 部直通 (03) 3817-5650

印刷所 三報社印刷(株)

広告取扱 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

別刷取扱 (株)医学書院販売・PR 部 電話 (03) 3817-5650

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2025, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。
- ・ 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** < 出版者著作権管理機構 委託出版物 >
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に, 出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- *「臨床眼科」は株式会社医学書院の登録商標です。

担当 山本・鶴淵・小路